

# 令和3年度 施策評価シート

## 1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策体系	分野	02 生きがい・文化・スポーツ ～うるおいのある豊かなまち～		
	施策	05 生きがい ー市民のみんなで学ぶ、地域で学ぶを推進しますー		
重点プロジェクト		”オールふじみ野”まちづくりプロジェクト		
主管課	市民活動推進部 協働推進課	評価責任者	本橋 直人	
		評価日	令和4年4月18日	
関連課	学校教育課、社会教育課			
目標	夢が広がり、生涯を通して学び続ける環境づくりの推進に向けて、多様なニーズを踏まえた市民の生きがい学習への参加機会の創出と支援を行うとともに学んだ経験を地域に還元する仕組みを構築します。			
施策目標の実現に向けた取組	<p>(1) 生きがい学習環境の整備・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市民大学ふじみ野をはじめとする様々な生きがい学習の環境整備を進めます。</li> <li>○各世代に応じた講座の開設など、市民のニーズに応じた学習メニューを充実させ、学習活動を支援します。</li> </ul> <p>(2) 生きがい学習の地域還元</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市民大学ふじみ野の修了生や生きがい学習ボランティア人材登録制度などを活用し、学びの成果を地域に還元する仕組みを構築します。</li> </ul>			

## 2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は前期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策 目 標	指標1	指標名	生きがい学習受講生数					
		説明	生きがい学習まちづくり出前講座、子ども大学ふじみ野、生きがい学習ボランティア派遣による学習の参加者は、市民の生きがい学習を推進する指標となるため。					
		単位	人					
	活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	360	380	410	440	470	500
		実績値	297	163	39	339		
	指標2	指標名	市民大学ふじみ野の修了生の活動実績数					
		説明	市民大学ふじみ野を受講し、その知識や技術を活かして地域活動に参加した回数。受講後、学んだ経験を地域へ還元する指標となるため。(平成28年度からの実施事業。指標の数値は累計)					
		単位	回					
	成果	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	20	30	45	60	80	100
		実績値	0	8	66	108		
	指標3	指標名	生きがい学習ボランティアの活動実績数					
		説明	生きがい学習を支援するボランティアの活動実績数。市民による生きがい学習の機会を創出する指標となるため。(平成27年度の一部制度を改正。指標の数値は平成27年度からの累計)					
		単位	回					
	活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	7	10	15	20	25	30
		実績値	9	11	11	13		
	指標4	指標名						
		説明						
単位								
活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標値							
	実績値							
指標5	指標名							
	説明							
	単位							
活動	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標値							
	実績値							

3. 施策への投入コスト

(単位：千円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
支出	事務事業費	5,994	6,238	6,154	11,749	10,119	
	人件費	12,712	12,367	6,850	9,221	9,380	
収入	特定財源	166	136	83	173	207	
	一般財源	18,540	18,469	12,921	20,797	19,292	

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は前期重点プロジェクトに該当する取組です。

		実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	子ども大学ふじみ野の開校	令和3年度はZoomを活用し、初めてオンラインによる講座を実施した。総合テーマ：共に生きる社会の理解 令和3年度のテーマ：学校では学べないDX最前線！！ 対象：小学校4年生から6年生 実施日：令和3年8月14日、21日	16人が参加した。市内の研究所及び大学の専門家による講義を行い、最先端の研究や専門的な学問に触れることができた。現役のYouTuberにも講師を務めていただき、児童が関心を持つ講座を実施することができた。参加した児童の感想は満足度が高い結果となった。	生きがい推進事業（一部）
取組②	市民大学ふじみ野の開催	地域での学びの促進と人材育成を目標に、NPOとの協働により市民大学ふじみ野において講座を開催した。また、市民が市民に対して教え・学ぶ、双方向の学びの枠組みである「学び合い講座」の講師募集説明会を開催した。	レギュラー講座を19講座開催し、145人が参加した。身近な内容から専門的な内容まで幅広いジャンルを揃え、市民ニーズの高い講座を実施し、知の好循環の一助となった。学び合い講座の講師募集説明会には、12人が参加した。	市民大学ふじみ野運営事業
取組③	生きがい学習ガイドブックの作成	令和2年度末から、生きがい学習ガイドブックに掲載する情報を公民館等の利用団体や各課・関連団体から集め、6月中旬に2,000部を発行し、市内各施設で配布をした。	サークル加入及び活動に関する問合せが107件あり、市民活動への参加に繋がった。生きがい学習まちづくり出前講座を8件実施し、市民の学習ニーズに応じた。生きがい学習ボランティアは26人・4団体の登録があり、2件の派遣を行い、市民が培った能力を地域に還元した。	生きがい推進事業（一部）
取組④				
取組⑤				

5. 評価

評価	
指標の達成状況	子ども大学ふじみ野については、オンラインによる講義方法を初めて取り入れた。これにより、新型コロナウイルスの感染状況に影響を受けることなく開催を迎えることができ、受講者及び保護者が安心して受講できる環境を整えることができた。また、受講者にとっては、子ども大学ふじみ野ならではの知識や経験が得られたものと考えている。
おおむね順調	
行政資源の活用	市民大学ふじみ野は、市民で構成されているNPOに業務委託し、市民協働で運営をしている。市民大学ふじみ野では、「市民の学び 地域の学び 知の好循環」をテーマに、学びを地域への活動に繋げ、地域での活躍のきっかけとなる講座を実施してきた。令和3年度は、小学校の授業支援ボランティア養成講座として「小学校のプログラミング教育」を新たに実施した。修了生の今後の活躍が期待できる。更に、市民が市民に対して教え・学ぶ、双方向の学びの枠組みである「学び合い講座」の講師募集説明会を実施したことにより、新しい講座の実施や講師の育成に繋がるものと考えている。
おおむね適切	
取組の有効性	
おおむね有効	
施策の効果	市民が生きがい学習の情報を得る手段の一つとして、「生きがい学習ガイドブック」を発行し、多くの方に配布することができた。今後においても、より市民に活用していただくために、生きがい学習ガイドブックの存在の周知を図るとともに、活用しやすい紙面づくりに努めていく。
効果が得られている	

# 令和3年度事務事業評価シート

## 1. 事務事業の概要

事務事業名		生きがい推進事業	前年度の方向性 継続	
重点プロジェクト		“オールふじみ野”まちづくりプロジェクト		
施策体系	分野	02 生きがい・文化・スポーツ ～うるおいのある豊かなまち～		
	施策	05 生きがい ー市民のみなんで学ぶ、地域で学ぶを推進しますー		
予算費目		一般会計 02総務費 01総務管理費 10コミュニティ活動促進費		
所管部課		市民活動推進部 協働推進課	評価責任者	村田 頼信
事務事業期間		平成27年度～	評価日	令和4年6月1日
個別計画 根拠法令・条例等		地方自治法等		
事務事業の内容	事務事業の目的	多くの市民に学ぶことの重要性や必要性を認識していただくとともに、生涯学び続けたいという意識を高め、学んだ知識を通じて地域で活躍できる人材の育成を図るため事業を展開する。		
	事務事業の経緯	生涯学習分野については従来の教育部局にとらわれず、他の分野と有機的に連携した施策展開を行うため、平成27年度から市長部局に移管された。ふじみ野市で取り組む生涯学習推進体制を「生きがい学習」と称し、事務事業としての位置づけを行ったものである。平成29年度に市民カレッジ及び市民企画講座は、市民大学ふじみ野運営事業へ移管した。		
	事務事業の概要	①生きがい学習まちづくり出前講座：行政の取組、情報発信の仕組の一環として出前講座を提供 ②子ども大学ふじみ野：小学4～6年生を対象とし、学校で学べない専門的カリキュラムを提供 ③生きがい学習ボランティア登録制度：様々なボランティアを募るための登録制度を実施 ④生きがい学習ガイドブックの発行：サークル等、学びの情報提供の一環として年1回情報誌を発行		
	令和3年度の主な取組	①生きがい学習まちづくり出前講座を8件実施した。 ②子ども大学ふじみ野はZoomを活用し、初めてオンラインによる講座を実施し、16人が参加した。 ③生きがい学習ボランティアを2人派遣した。 ④令和3年6月に「ふじみ野市生きがい学習ガイドブック2021」を発行し、サークル加入等に関する問い合わせを107件受け、サークル代表者との橋渡しをした。		

## 2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	0.27	0.36	0.37
		人件費	2,176	2,862	2,941
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
	会計年度任用職員※	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
	人件費	0	0	0	
人件費計		2,176	2,862	2,941	
事業費	報酬※	0	0	125	
	賃金※	0	0	0	
	需用費	151	140	159	
	委託料	0	0	3,285	
	使用料及び賃借料	0	0	0	
	工事請負費	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	0	80	80	
	扶助費	0	0	0	
その他事業費※	27	38	79		
支出合計		2,353	3,120	6,669	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		県支出金	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0
		分担金・負担金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		基金	0	0	0
		その他	0	0	0
一般財源		2,353	3,120	6,669	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		21	27	57	

※報酬、賃金、その他事業費には、会計年度任用職員(産休代替等除く)の人件費も含まれています。

### 3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	生きがい学習受講生数		
	説明	生きがい学習まちづくり出前講座、生きがい学習ボランティア派遣による学習、子ども大学ふじみ野の参加者数は、事業目的に対する関心度や効果を反映するものとして見なせ、市民の生きがい学習を推進する指標となるため。		
活動	単位	人		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	410	440	470
	実績値	39	339	
指標 2	指標名	生きがい学習まちづくり出前講座の実施メニュー数		
	説明	出前講座の実施メニュー数は、情報発信の仕組みづくりや地域社会との情報交換の仕組みづくりの一環として事業目的の効果度が図れるため。		
活動	単位	件		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	35	35	35
	実績値	30	26	
指標 3	指標名	生きがい学習ボランティアの活動実績数		
	説明	生きがい学習を支援するボランティアの活動実績数。市民による生きがい学習の機会を創出する指標となるため。(指標の数値は制度を一部改正した平成27年度からの累計)		
成果	単位	回		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	15	20	25
	実績値	11	13	

### 4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	【実施内容】
	<p>①生きがい学習まちづくり出前講座 メニュー数 26件、申請件数9件、実施件数8件、参加者数307人</p> <p>②子ども大学ふじみ野 文京学院大学、東入間青年会議所、ふじみ野市で実行委員会を組織している。令和3年度はZ o o mを活用し、初めてオンラインによる講座を実施した。2日間（8月14日、8月21日）開催し、16人が受講した。 ・総合テーマ「共に生きる社会の理解」 ・令和3年度のテーマ「学校では学べない DX最前線！！」</p> <p>③生きがい学習ボランティア登録制度 ・登録ボランティア数 団体4団体、個人26人 ・講座実施 申請件数2件、実施件数2件 ・市民大学ふじみ野「学び合い講座」の講師として2人が活躍しており、7講座を開催した。</p> <p>④ふじみ野市生きがい学習ガイドブック2021 2,000部を6月上旬に発行し、市内公共施設に配架した。 掲載されているサークル・団体情報については、107件の仲介を行った。</p> <p>【効果】 生きがい学習ガイドブック2021の発行や各種事業の実施により、学びの情報を提供し、市民の生きがい学習意識の向上を図ることができたと考えられる。</p>

### 5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	令和6年度に更新を迎える「生きがい学習推進計画」の策定を令和4年度から2か年をかけて行う。市民の皆様が生涯を通じて学習していきたいという意識を高め、地域で活躍できる学びを推進するため、現在の社会情勢を加味した計画として見直す。
中長期的方向性	
継続	

# 令和3年度事務事業評価シート

## 1. 事務事業の概要

事務事業名	市民大学ふじみ野運営事業		前年度の方向性	拡充
重点プロジェクト	"オールふじみ野"まちづくりプロジェクト			
施策体系	分野	02 生きがい・文化・スポーツ ～うるおいのある豊かなまち～		
	施策	05 生きがい ー市民のみんなで学ぶ、地域で学ぶを推進しますー		
予算費目	一般会計 02総務費 01総務管理費 10コミュニティ活動促進費			
所管部課	市民活動推進部 協働推進課	評価責任者	村田 頼信	
事務事業期間	平成28年度～	評価日	令和4年6月1日	
個別計画 根拠法令・条例等				
事務事業の内容	事務事業の目的	「市民の学び 地域の学び 知の好循環」を基本理念に、市民による市民のための学びの場を提供する。「市民」「地域」「市民大学ふじみ野」が連携を図り、有機的に結合することによって、地域の課題解決策の提案や実践していく人材育成を行い、もって「知の好循環」を目指す。		
	事務事業の経緯	市民と地域と行政が連携しながら、各々の学習内容を地域活動によって還元することを原則に、更なる学びの推進と地域力の向上に資するとともに、地域課題の解決方法の提案、実践する人材を育成しながら「知の好循環」を目指すことを目的に、平成28年度に開講し、令和3年度で6年目を迎えた。		
	事務事業の概要	市民大学ふじみ野の実施主体は市であるが、市民のニーズを的確に把握し、迅速かつ柔軟性のある運営を推進するため、平成28年1月に設立された特定非営利活動法人ふじみ野みらいに講座等の企画運営や市民大学ふじみ野の事務局運営を委託形式により行っている。		
	令和3年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>レギュラー講座、学び合い講座：新型コロナウイルス感染拡大防止のため受講者定員を10人とした。講義室内の清掃と消毒に十分配慮し、受講者の手指消毒や体調管理を徹底し講座を実施した。</li> <li>学び合い講座の講師を新規発掘するため、説明会を開催した。</li> </ul>		

## 2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	0.27	0.41	0.41
		人件費	2,176	3,259	3,259
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
	会計年度任用職員※	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
	人件費	0	0	0	
	人件費計	2,176	3,259	3,259	
事業費	報酬※	0	0	0	
	賃金※	0	0	0	
	需用費	0	0	0	
	委託料	3,531	3,477	3,553	
	使用料及び賃借料	0	0	0	
	工事請負費	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	
	その他事業費※	0	0	0	
	支出合計	5,707	6,736	6,812	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		県支出金	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0
		分担金・負担金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		基金	0	0	0
		その他	83	162	135
	一般財源	5,624	6,574	6,677	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		49	57	57	

※報酬、賃金、その他事業費には、会計年度任用職員(産休代替等除く)の人件費も含まれています。



### 3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	市民大学ふじみ野講座数		
	説明	市民大学ふじみ野で実施されるコースの数(学び合い講座、特別公開講座を含む)は、事業の目的に掲げる人材育成を充実させていく取組みの指標として見なせるため。		
活動	単位	講座		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	25	25	25
	実績値	17	19	
指標 2	指標名	市民大学ふじみ野受講者数		
	説明	市民大学ふじみ野で実施する各種講座の受講者数は、事業目的に対する関心度や事業効果を反映するものとして見なせるため。平成30年度より、特別公開講座(旧市民カレッジ)及び学び合い講座(旧市民企画講座)を受講者数に追加する。令和3年度目標値については、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、受講者定員に制限を設けているため、360人から340人に下方修正をする。		
成果	単位	人		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	340	340	340
	実績値	244	145	
指標 3	指標名	市民大学ふじみ野の修了生の活動実績数		
	説明	市民大学ふじみ野を受講し、その知識や技術を活かして地域活動に参加した回数。受講後、学んだ経験を地域へ還元する指標となるため。(平成28年度から実施している事業。指標の数値は累計)		
成果	単位	回		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	45	60	80
	実績値	66	108	

### 4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の 実施内容・効果	【実施内容】
	<p>①レギュラー講座…専門性の高い講座から人気の講座まで幅広いジャンルを基本となる講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期：5講座(受講者38人) ※うち1講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施中止</li> <li>・後期：6講座(受講者38人)</li> </ul> <p>スマホ講座は人気が高く、定員を超える申込があり、追加講座を実施した。修了生の活躍が期待できる講座として、授業支援ボランティア養成講座を実施した。</p> <p>②学び合い講座…市民が講師となり、市民間の学びの循環の場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期：5講座(受講者29人) ※うち1講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施中止</li> <li>・後期：5講座(受講者40人)</li> </ul> <p>③特別公開講座(文京学院大学)</p> <p>文京学院大学と共催し準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施を中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日目(令和3年9月9日)「楽しいリハビリテーション作業療法」 文京学院大学 保健医療学部 作業療法学科 准教授 田中 秀宜 先生</li> <li>・2日目(令和3年9月10日)「コラーゲ療法の体験」 文京学院大学 人間学部心理学科 准教授 東 知幸 先生</li> </ul> <p>④特別公開講座</p> <p>高齢福祉課と共催し準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施を中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年9月11日(延期日：令和4年3月12日)「ささえよう認知症」映画・講演会</li> </ul> <p>⑤学び合い講座の講師募集説明会 令和4年2月16日(水)実施、12人参加。 11件の企画書の提出があり、令和4年度の講座実施に向け、調整を進めている。</p>
	【効果】
	市民ニーズに合った講座を提供でき、「知の好循環」の一助を図れたと考えられる。

### 5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	市民ニーズに合った講座や人気のある講座を展開できているが、カリキュラムの固定化が見受けられることから、令和3年度に開催した学び合い講座の講師募集説明会をきっかけに、多種多様な講座展開に努める。引き続き、NPOと連携し、市民大学ふじみ野の目的である、市民力・地域力の向上を目指し、人材育成や地域還元が図れる講座、市民の学習意欲を刺激する魅力のある講座を実施していく。
中長期的方向性	
継続	

# 令和3年度事務事業評価シート

## 1. 事務事業の概要

事務事業名		市民憩の森管理運営事業		前年度の方向性 継続	
重点プロジェクト					
施策体系	分野	02 生きがい・文化・スポーツ ～うるおいのある豊かなまち～			
	施策	05 生きがい –市民のみんなで学ぶ、地域で学ぶを推進します–			
予算費目		一般会計 02総務費 01総務管理費 11コミュニティ施設費			
所管部課		市民活動推進部 協働推進課		評価責任者	村田 頼信
事務事業期間		平成25年度～		評価日	令和4年6月1日
個別計画 根拠法令・条例等					
事務事業の内容	事務事業の目的	市民憩の森において、自然とのふれあいを通して、青少年の野外体験活動、地域コミュニティ及び異世代間の市民交流の推進を図る。			
	事務事業の経緯	平成25年3月をもって土地返還した鶴ヶ岡青少年野外活動ひろばの代替施設として、聖路加国際病院が市内に所有する山林を「使用貸借契約」により借受け、「ふじみ野市市民憩の森」を平成25年7月1日（条例施行）に設置した（平成25年7月16日から供用開始）。			
	事務事業の概要	①野外活動広場・レクリエーション広場の貸出業務 ②施設の維持管理			
	令和3年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レクリエーション広場の利用者に対し、公共施設予約システムの利用について手引きを行った。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底を図り、利用者が安心して利用できる環境づくりに努めた。</li> <li>・令和3年10月にナラ枯れを引き起こすカシノナガキイムシが発見されたため、施設の閉園措置及びナラ枯れ被害が生じている危険樹木を伐採し、利用者の安全確保に努めた。</li> </ul>			

## 2. 事務事業費・人件費

(単位：千円)

【支出】		令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 当初予算	
人件費	正規職員	従事人数(人)	0.31	0.39	0.40
		人件費	2,498	3,100	3,180
	再任用職員	従事人数(人)	0.00	0.00	0.00
		人件費	0	0	0
	会計年度任用職員※	従事人数(人)	0.07	0.00	0.00
	人件費	0	0	0	
人件費計		2,498	3,100	3,180	
事業費	報酬※	0	0	0	
	賃金※	0	0	0	
	需用費	196	202	344	
	委託料	2,243	7,712	2,485	
	使用料及び賃借料	0	0	0	
	工事請負費	0	0	0	
	負担金、補助及び交付金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	
その他事業費※	8	100	9		
支出合計		4,944	11,114	6,018	
財源内訳	特定財源	国庫支出金	0	0	0
		県支出金	0	0	0
		使用料・手数料	0	11	72
		分担金・負担金	0	0	0
		地方債	0	0	0
		基金	0	0	0
		その他	0	0	0
一般財源		4,944	11,103	5,946	
市民1人あたりの負担コスト(単位：円)		43	97	51	

※報酬、賃金、その他事業費には、会計年度任用職員（産休代替等除く）の人件費も含まれています。

### 3. 事務事業の指標と実績

指標 1	指標名	市民憩の森利用登録団体数		
	説明	3月末日時点の公共施設予約システムの利用登録団体数を基礎指標とみなし、活動指標として設定する。令和2年度実績より、令和3年度目標値を80団体から95団体に修正をする。		
活動	単位	団体		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	80	95	95
	実績値	93	94	
指標 2	指標名	市民憩の森開場日数		
	説明	条例に基づき、安全で適正に開館した日数を活動指標として設定。令和元年度及び令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止による利用制限のため、レクリエーション広場利用可能日数を用いた。令和3年度は病害虫の被害を受けた危険樹木の緊急樹木伐採のため、休園措置を行った。		
活動	単位	日		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	344	346	346
	実績値	287	277	
指標 3	指標名	市民憩の森利用者数		
	説明	施設の利用数を基礎指標と見なし、成果指標として設定する。		
成果	単位	人		
	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	目標値	110,000	110,000	110,000
	実績値	6,383	6,605	

### 4. 事務事業の実施内容・効果

事務事業の実施内容・効果	<p>◎利用促進に関する取組 公共施設予約システムの利用が困難な利用者向けに利用の手引きを実施した。結果として、レクリエーション広場を主に利用するすべての利用団体が公共施設予約システムによる予約が可能となった。</p> <p>◎施設の樹木管理の取組 令和3年10月にナラ枯れを引き起こすカシノナガクイムシが発見された。ナラ枯れはカシノナガクイムシにより媒介する菌が原因となり、樹木の枯死を誘引する。枯死樹木はいつ倒木してもおかしくなく、利用者の安全のため、ナラ枯れ被害が生じている木及びナラ枯れに進行する可能性がある木を伐採した。伐採は隣接する聖路加テニスコートと共に行い、安全が確認できるまで市民憩の森を全面閉園とした。 閉園期間：令和3年11月23日～令和4年2月4日 伐採樹木：43本(市民憩の森のみ) 伐採費用：5,566,000円(市民憩の森該当分)</p> <p>◎新型コロナウイルス感染拡大防止に関する取組 ・野外活動広場のみ貸出中止をしていたが、令和3年10月30日から利用を再開した。 ・除菌セット等を用意し、利用者へは除菌の徹底をお願いした。 ・密を避けるため、利用団体向けの受付会議を中止した。</p> <p>◎事業効果 利用者が安全に施設利用ができ、市民のコミュニティ活動促進の一助になったと考えられる。</p> <p>◎利用率 レクリエーション広場：97% 野外活動広場：3%（貸出中止期間あり）</p>
--------------	---

### 5. 今後の方向性

来年度の方向性	理由
継続	利用者の安全・安心への取組として、樹木の適切な管理が必要である。施設内には180本を超える樹木が存在し、ほぼ全てが高齢樹木である。専門知識のある剪定業者のアドバイスを受けながら、適切に管理していく必要がある。
中長期的方向性	
継続	